

単元名 Unit 1 Hello, friends.

配当時間 8時間

単元の目標 (1) 名前や好きなもの・ことを伝える語句と表現を身に付けるとともに、活字体の大文字を理解することができる。

(2) 名前や好きなもの・ことを伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、伝え合うことができる。

(3) 他者に配慮しながら、名前や好きなもの・ことを主体的に伝えるとともに、世界や日本についての理解を深めようとする。

## 標準的な展開例

05160101\_001

【準備等】デジタル教科書、大型テレビ、教師用絵カード、ワークシート、振り返りシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学び方みいつけた！ 1 / Starting Out (1)</p> <p>○英語を使って将来したいことを書く。</p> <p>○学び方みいつけた！ 1 教室英語</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3, 4年の外国語活動で使った英語を発表する。</li> </ul> <p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Let's Sing "Nice to meet you."</li> <li>・Let's Chant "How do you spell your name?"</li> <li>・Small Talk "What is your name?"</li> <li>・"My name is … ."または, "I'm … ."</li> </ul> <p>★学校でのやり取りを聞いて、正しい場面を選ぼう。</p> <p>○Word Link スポーツ PD(P. 7)</p> <p>○Let's Try 1 ワードゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PD(P. 7)の単語でポインティングゲームをする。</li> </ul> <p>○Starting Out 学校でのやり取りを聞いて、聞こえた順に□に番号を書く。</p> <p>○Sounds and Letters 大文字を読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字カードを机の上に並べ、指導者が言う文字カードを見せる。</li> <li>・指導者が示す文字カードの名前を言う。</li> </ul> <p>○本時の学習を振り返る。</p> <p>2 Starting Out (2)</p> <p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Let's Sing "Nice to meet you."</li> <li>・Let's Chant "What sport do you like?"</li> </ul> <p>★学校でのやり取りを聞いて、およその内容を聞き取ろう</p> <p>○Word Link 学校 PD(P. 24)</p> <p>○Let's Try 1 ワードゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PD(P. 24)の単語でポインティングゲームをする。</li> </ul> <p>○Starting Out 学校でのやり取りを聞いて、分かったことを発表する。</p> <p>○Let's Watch and Think 外国の小学生について分かったことを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声を聞いて分かったことを教科書に書き込む。</li> <li>・分かったことを発表する。</li> </ul> <p>○Sounds and Letters 大文字を読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字カードを机の上に並べ、指導者が言う文字カードを見せる。</li> <li>・指導者が示す文字カードの名前を言う。</li> </ul> <p>○本時の学習を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・P. 2～3の絵を見て、英語が使えるとどんな良いことがあるのかを想起させてから書かせる。</li> <li>・挨拶の仕方や授業のルールの確認も行う。</li> <li>・3, 4年生で学んだ場面を想起させる。</li> </ul> <p>【評】発表を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の授業の雰囲気づくりをする。</li> <li>・最初は聞くだけとし、数回流す。</li> <li>・音声を聞かせ、内容について質問する。</li> <li>・PD(P. 38)を参照させ、名前の答え方などを確認させる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声を使って、スポーツの単語を確認する。</li> <li>・ポインティングゲーム</li> <li>指導者が発話した単語を指で指させる。</li> <li>ペアで競争させる。</li> <li>指導者が示す単語を発音させる。</li> <li>絵を見てどのような内容か事前に予想させてもよい。</li> <li>通して聞かせ、大まかな内容をつかませながら番号を書かせる。</li> <li>もう一度聞かせ、聞き取れたことを発表させる。</li> </ul> <p>【評】学校でのやり取りの聞き取りを通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末の大文字カードを机の上に並べさせる。</li> <li>・指導者は文字の名前を言い、児童にそのカードを見せるように指示する。</li> <li>・指導者が文字カードを見せ、児童に名前を言わせる。</li> <li>・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の授業の雰囲気づくりをする。</li> <li>・指導者も児童と一緒に歌う。</li> <li>・音声を聞かせ、内容について質問する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声を使って、学校の単語を確認する。</li> <li>・ポインティングゲームについては、U1 第1時の「留意事項など」を参照する。</li> <li>・聞き取りの観点を示したワークシートを準備する。</li> </ul> <p>【評】学校でのやり取りの聞き取りを通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名前、出身地、好きなことなどのポイントをおさえて聞くように指示する。</li> <li>・分かったことを発表するとき、アメリカやメキシコについて知っていることを発表させる。</li> <li>・巻末の大文字カードを机の上に並べさせる。</li> <li>・指導者は文字の名前を言い、児童にそのカードを見せるように指示する。</li> <li>・指導者が文字カードを見せ、児童に名前を言わせる。</li> <li>・振り返りシートに学習して分かったことや自</li> </ul>

### 3 Your Turn (1)

#### ○ウォームアップ

- ・Let's Sing "Nice to meet you."
- ・Let's Chant "What sport do you like?"
- ・Small Talk "What sport do you like?"

#### ★好きなもの・ことについてたずね合おう。

#### ○Word Link 色 PD(P. 6)

#### ○Let's Listen 1 登場人物の好ききらいを聞いて、線で結ぶ。

#### ○Let's Try 2 好きなもの・ことやできるスポーツなどについて、友達とペアで尋ね合う。

A: What color ( sport / food ) do you like?

B: I like ... .

#### ○Sounds and Letters 大文字を書く。

- ・大文字のA～Gの名前を言いながら書く。

#### ○本時の学習を振り返る。

### 4 Your Turn (2)

#### ○ウォームアップ

- ・Let's Sing "Nice to meet you."
- ・Let's Chant "How do you spell your name?"

#### ★自分の好きな色と食べ物を表現しよう。

#### ○Word Link 食べ物 PD(P. 8)

#### ○Let's Listen 2 登場人物の名前のつづりを聞き、○で囲む。

#### ○Let's Try 3 自分の好きな色と食べ物を考える。

- ・似顔絵を描き、Iと自分の名前を4線上に書く。
- ・巻末の絵カードを教科書に置く。

#### ○Sounds and Letters 大文字を書く。

- ・大文字のH～Nの名前を言いながら書く。

#### ○本時の学習を振り返る。

### 5 Enjoy Communication (1)

#### ○ウォームアップ

- ・Let's Sing "Nice to meet you."
- ・Let's Chant "How do you spell your name?"
- ・Let's Chant "What sport do you like?"
- ・Small Talk "What color do you like?"

#### ★名刺交換の準備をしよう。

#### ○Step 1

- (1) 名刺カードを切り取り、自分の名前を大文字で書く
- (2) ペアを組んで、名前のつづりを尋ね合う。

A: How do you spell your name?

B: E-M-I-L-Y. Emily.

#### ○Step 2

- (1) 名刺カードの名前の下に好きなスポーツの絵を描く
- (2) ペアを組んで、好きなスポーツについて尋ね合う。

A: What sport do you like?

B: I like soccer.

#### ○Sounds and Letters 大文字を書く。

- ・大文字のO～Tの名前を言いながら書く。

#### ○本時の学習を振り返る。

### 6 Enjoy Communication (2)

己評価を記入させる。

- ・英語の授業の雰囲気づくりをする。
- ・指導者も児童と一緒に歌う。
- ・チャンツを流し一緒に言う。
- ・PD(P. 7)を参照させ、主なスポーツを確認してもよい。

- ・音声を使って、色の単語を確認する。
- ・複数回聞かせ、分かるところから徐々に理解できるようにさせる。
- ・活動のモデルとして、児童に質問させ(例: What color do you like?), 指導者が答え(例: I like red.)を言い、教科書に日本語で答えを記入させる。
- ・同様にスポーツと食べ物についても行い、2人の友達に尋ねさせる。
- 【評】好きなもの・ことなどについてのやり取りを通して、「知識・技能」を評価する。
- ・アルファベットチャートで大文字の名前を確認する。
- ・P. 86に大文字のA～Gを、名前を言わせながら書かせる。
- ・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

- ・英語の授業の雰囲気づくりをする。
- ・指導者も児童と一緒に歌う。
- ・チャンツを流し一緒に言う。

- ・音声を使って、食べ物の単語を確認する。
- ・複数回聞かせ、分かるところから徐々に理解できるようにさせる。
- ・時間があれば、ペアで名前のつづりを尋ね合わせる。
- ・最初に自分の似顔絵と名前のつづりを書かせる。
- ・教科書の空欄に巻末絵カードを置いて文を作り、繰り返し練習させ、児童の語順に対する気付きを促す。
- 【評】英語の語順について考える活動を通して「知識・技能」を評価する。
- ・アルファベットチャートで大文字の名前を確認する。
- ・P. 86～87に大文字のH～Nを、名前を言わせながら書かせる。
- ・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

- ・英語の授業の雰囲気づくりをする。
- ・指導者も児童と一緒に歌う。
- ・チャンツを流し一緒に言う。

- ・PD(P. 6)を参照させ、主な色を確認してもよい。

- ・モデル会話を示し、モデルにならって会話をするように指示する。
- ・名前のつづりを言うときは、カードを相手に見せながら言うように指示する。

- ・同じカードに自分の好きなスポーツの絵を描くように指示する。
- ・モデル会話を示し、モデルにならって会話をするように指示する。
- 【評】好きなスポーツを書いて尋ね合う活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。
- ・アルファベットチャートで大文字の名前を確認する。
- ・P. 87に大文字のO～Tを、名前を言わせながら書かせる。
- ・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

<p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Let's Sing "Nice to meet you."</li> <li>・Let's Chant "How do you spell your name?"</li> <li>・Let's Chant "What sport do you like?"</li> </ul> <p>★名刺交換をしよう。</p> <p>○Step 3</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 新しく 2 枚のカードに名前と絵などを新たに記入する。</li> <li>(2) 3 枚の名刺を交換する。</li> <li>(3) 新しく作った名刺カードを持ち、同様の活動を行う</li> <li>(4) 名刺カードをP. 34に貼る。</li> </ol> <p>○Sounds and Letters 大文字を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大文字のU～Zの名前を言いながら書く。</li> </ul> <p>○本時の学習を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の授業の雰囲気づくりをする。</li> <li>・指導者も児童と一緒に歌う。</li> <li>・チャンツを流し一緒に言う。</li> </ul> <p>・P. 15の目標が達成できるように練習させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル会話を示し、モデルにならって会話をするように指示する。</li> <li>・活動が終わったら、交換した名刺を本人に返し、1 枚をP. 34に貼らせる。</li> </ul> <p>【評】名刺を交換する活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】名刺を交換する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルファベットチャートで大文字の名前を確認する。</li> <li>・P. 87に大文字のU～Zを、名前を言わせながら書かせる。</li> <li>・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</li> </ul>
<p>7 Over the Horizon (1)</p> <p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Let's Sing "Nice to meet you."</li> <li>・Let's Chant "How do you spell your name?"</li> <li>・Let's Chant "What sport do you like?"</li> <li>・Small Talk "What fruit do you like?"</li> </ul> <p>★世界の名前について考えよう。</p> <p>○Do you know? 世界の国や文化について考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) アメリカ、ベトナム、サウジアラビアという異なる名前の文化について、考えたことや意見を発表する</li> <li>(2) クイズの答えを予想し、空欄に答えを記入する。</li> <li>(3) クイズの答え合わせをする。</li> </ol> <p>○Challenge 姓と名を分けて伝える自己紹介をする。</p> <p>"I'm (名). My family name is (姓)."</p> <p>○Sounds and Letters Let's Play BINGO!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P. 92のBINGO表にアルファベットを書き込む。</li> <li>・指導者が言う文字に○をしてBINGOゲームを行う。</li> </ul> <p>○本時の学習を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の授業の雰囲気づくりをする。</li> <li>・指導者も児童と一緒に歌う。</li> <li>・チャンツを流し一緒に言う。</li> </ul> <p>・PD(P. 10)を参照させ、主な果物を確認してもよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他教科で学んだ知識とも関連付けながら世界の国の文化について考えさせる。</li> <li>・世界の子供たちの名前を通して、異なる文化について考えさせる。</li> </ul> <p>【評】世界の名前について考える活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介のモデルを見せることで、My family name is (姓).で、姓を表すことができることに気付かせる。</li> <li>・モデルに合わせて、ペアで活動できるように指示する。</li> <li>・既習の表現(例: What is your name?)を使うよう指示する。</li> <li>・Let's Play BINGO!</li> </ul> <p>アルファベットチャートで大文字の名前を確認する。</p> <p>指導者が指定した16文字を、P. 92のBINGOのマスの中に自由に書き込ませる。</p> <p>指導者用絵カードをシャッフルし、16文字を読み上げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</li> </ul>
<p>8 Over the Horizon (2)</p> <p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Let's Sing "Nice to meet you."</li> <li>・Let's Chant "How do you spell your name?"</li> <li>・Let's Chant "What sport do you like?"</li> </ul> <p>★自分のことを表す日本語について考えよう。</p> <p>○ことば探検 英語の「I」にあたる、自分を表す日本語を空欄に記入し、考えたことや気付いたことを発表する。</p> <p>○日本のすてき インタビューを聞く。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) Findlayさんについての映像や音声を聞き、およその内容を理解する。</li> <li>(2) 分かったことを記入し発表する。</li> </ol> <p>○Sounds and Letters Let's Play BINGO!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P. 92のBINGO表にアルファベットを書き込む。</li> <li>・指導者が言う文字に○をしてBINGOゲームを行う。</li> </ul> <p>○本時の学習を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の授業の雰囲気づくりをする。</li> <li>・指導者も児童と一緒に歌う。</li> <li>・チャンツを流し一緒に言う。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語と英語を比べてみてどんなことを感じたのかを右のメモ欄に記入させる。</li> <li>・考えたことや気付いたこと（例：日本語の表現の豊かさ）を発表させる。</li> </ul> <p>【評】「I」にあたる日本語を考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を通して聞かせた後、ヒントを与えたり複数回聞かせたりして、徐々に理解できるようにする。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビンゴについては、U1 第7時の「留意事項など」を参照する。</li> </ul> <p>【評】ビンゴの活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りシートに学習して分かったことや自</li> </ul>

【 備 考 】

※7, 8時間目のOver the Horizonを1時間完了とし, 余剰時間を3, 4時間目のEnjoy Communicationの活動の充実に当てたり, パフォーマンステストや単元のまとめテストを実施したりしてもよい。

※言語材料

- How do you spell your name?
- E-M-I-L-Y. Emily.
- What ... do you like?
- I like ... .
- Nice to meet you.